1 平成28年度黒部市帰国児童生徒在籍状況

平成28年11月25日現在

① 帰国児童生徒学校・学年別人数　　( )内は内数で、帰国後3年未満の人数

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
生 地 小	0	0	0	0	0	0	0
たかせ小	1 (1)	1	0	2 (1)	1	0	5 (2)
石 田 小	0	0	1 (1)	0	0	1 (1)	2 (2)
村 椿 小	0	0	0	0	0	0	0
中 央 小	2 (1)	4 (3)	0	3 (1)	0	5 (2)	14 (7)
桜井小	0	1 (1)	0	1	1 (1)	1	4 (2)
荻 生 小	0	1 (1)	0	0	1 (1)	0	2 (2)
若 栗 小	0	0	0	0	0	0	0
宇奈月小	0	0	0	0	0	0	0
小学校計	**3 (2)**	**7 (5)**	**1 (1)**	**6 (2)**	**3 (2)**	**7 (3)**	**27 (15)**
鷹 施 中	0	0	0				0
高志野中	2 (1)	0	1				3 (1)
桜 井 中	2 (1)	4	3 (1)				9 (2)
宇奈月中	0	0	0				0
中学校計	**4 (2)**	**4**	**4 (1)**				**12 (3)**
計							**39 (18)**

② 帰国児童生徒滞在地別人数　　( )内は内数で、帰国後3年未満の人数

	人数		人数		人数	総数
中国	17 (8)	インドネシア	3 (1)	インド	2	50 (18)
台湾	2 (2)	ドイツ	3	タイ	1 (1)	
イギリス	5 (2)	メキシコ	3	ルーマニア	1 (1)	
イタリア	5 (1)	トルコ	2 (2)	フランス	1	
アメリカ	5					

※複数国滞在を含む

③ 外国人児童生徒学校・学年別人数

〔 〕内は国籍　:〔ブ〕ブラジル、〔中〕中国

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
小学校			2〔ブ〕	1〔中〕 1〔ブ〕	1〔中〕		5
中学校		1〔ブ〕					1
計	ブラジル:4　中国:2						6

2　海外の学校で必要な書類

海外の学校に編入学する場合、外国語による在籍証明書や成績証明書等が必要な場合があります。いろいろな書式がありますが、下記を参考にして各学校で作成してもらいましょう。

なお、ポルトガル語、中国語の書類例は、「外国人児童生徒教育の手引№13」（平成20年３月富山県教育委員会）より引用させていただきました。

①　英語編

(1) 在籍証明書の例(黒部市立中央小学校の場合)

Chuo Elementary School, Kurobe City

Chuo Elementary School
118 Ueki, Kurobe City,
Toyama Prefecture, Japan
Zip Code 938-0014

Date: _____ . _____ . _____
(Year) (Month) (Day)

CERTIFICATE OF ENROLLMENT

Name of Student: _____ _____
(Family Name) (First Name)

Date of Birth: _____ ・ _____ ・ _____ Sex：(M / F)
(Year) (Month) (Day)

We hereby certify the above - mentioned pupil has been enrolled in grade _____ at our school.

Chuo Elementary School

Principal(signed) _____

(2) 成績証明書の例（中央小学校の場合）

Chuo Elementary School, Kurobe City

Chuo Elementary School
118 Ueki, Kurobe City,
Toyama Pref., Japan
Zip Code 938-0014

Date: _____ . _____ . _____
(Year) (Month) (Day)

TRANSCRIPT OF SCHOOL RECORD

Name of Student: _____ _____
(Family Name) (First Name)

Date of Birth: _____ ・ _____ ・ _____ Sex : (M / F)
(Year) (Month) (Day)

Subjects	Mark
Japanese Language	
Social Studies	
Arithmetic	
Science	
Living Environment Studies	
Music	
Arts and Handcrafts	
Home Economics	
Physical Education	
Period for Integrated Studies	
Foreign Language Activities	

● The ranks of mark are 3,2,1
(3:Excellent, 2:Good, 1:Needs improvement)

We hereby certify the above the record of grade _____ of the ____ academic year to be correct and true.

Chuo Elementary School
Principal (signed) _____

② ポルトガル語編

(1) 小学校の成績証明書の例

Nome da escola（学校名）: _____
Endereço（住所） : _____
Data（日付） :_____/_____/_____

Histórico escolar（成績証明書）

Nome do estudante〈氏名〉: _____
Data de nascimento 〈生年月日〉:_____/_____/_____ Sexo 〈性別〉: M F

Ano 〈学年〉 / Período 〈期間〉 / Matérias 〈科目〉	Primeiro Ano 〈１学年〉	Segundo Ano （２学年）	Terceiro Ano 〈３学年〉	Quarto Ano 〈４学年〉	Quinto Ano 〈５学年〉	Sexto Ano 〈６学年〉
	Abril de a Março de . 年４月 ～ 年３月	Abril de a Março de . 年４月 ～ 年３月	Abril de a Março de . 年４月 ～ 年３月	Abril de a Março de . 年４月 ～ 年３月	Abril de a Março de . 年４月 ～ 年３月	Abril de a Março de . 年４月 ～ 年３月
Língua japonesa （ 国 語 ）						
Estudos Sociais （ 社 会 ）						
Matemática （ 算 数 ）						
Ciências （ 理 科 ）						
Trabalhos manuais （ 生 活 ）						
Música （ 音 楽 ）						
Educação Artística （ 図 工 ）						
Trabalhos Domésticos 〈 家 庭 〉						
Educação Física （ 体 育 ）						

Rendimento（評定） :
A = Muito esforçado （よくできている）
B = Esforçado （できている）
C = Precisa se esforçar mais （努力を要する）
N = Será avaliado a partir do próximo período. 来学期以降に評価する。

Certifico que este documento é fiel aos registros originais.
この成績証明書は本書に基づいていることを証明する。

Assinatura (署名) 校長（Diretor） : _____

⑵ 中学校の成績証明書の例

Nome da escola（学校名）: _____
Endereço（住所） : _____
Data（日付） :_____/_____/_____

Histórico escolar（成績証明書）

Nome do estudante〈氏名〉: _____
Data de nascimento 〈生年月日〉:_____/_____/_____ Sexo 〈性別〉: M F

Ano〈学年〉 / Período〈期間〉 / Matérias〈科目〉	Primeiro Ano〈１学年〉	Segundo Ano（２学年）	Terceiro Ano〈３学年〉
	Abril de a Março de . 年４月～年３月	Abril de a Março de . 年４月～年３月	Abril de a Março de . 年４月～年３月
Língua japonesa （国語）			
Estudos Sociais （社会）			
Matemática （数学）			
Ciências （理科）			
Música （音楽）			
Educação Artística（美術）			
Educação Física（保健体育）			
Trabalhos Domésticos （技術家庭）			
Língua Estrangeira（外国語）			

Rendimento（評定） :
A = Muito esforçado （よくできている）
B = Esforçado （できている）
C = Precisa se esforçar mais （努力を要する）
N = Será avaliado a partir do próximo período. 来学期以降に評価する。

Nós certificamos que este documento é fiel ao original.
この成績証明書は本書に基づいていることを証明する。

Assinatura (署名) 校長（Diretor） : _____

③ 中国語編

（1）小学校の成績証明書の例

小学学习成绩证书的例文

学校名（学校名）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

住所（住所）　：　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

日期（日付）　：＿＿＿＿/＿＿＿＿/＿＿＿＿＿

成绩证明书（成績証明書）

姓名〈氏名〉：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出生年月日　〈生年月日〉：＿＿＿＿＿/＿＿＿＿＿/＿＿＿＿＿＿　性别　〈性別〉：M　F

年级〈学年〉 / 期间〈期間〉 / 科目〈科目〉	1年级〈1学年〉	2年级（2学年）	3年级〈3学年〉	4年级〈4学年〉	5年级〈5学年〉	6年级〈6学年〉
	年4月～年3月.年4月～年3月	年4月～年3月.年4月～年3月	年4月～年3月.年4月～年3月	年4月～年3月.年4月～年3月	年4月～年3月.年4月～年3月	年4月～年3月.年4月～年3月
国语　（国語）						
社会　（社会）						
算术　（算数）						
理科　（理科）						
生活　（生活）						
音乐　（音楽）						
手工　（図工）						
家庭　〈家庭〉						
体育　（体育）						

评定（評定）：

A =完成得很好　（よくできている）

B = 完成了　（できている）

C = 还要再努力　（努力を要する）

N = 下学期后再给予评价．来学期以降に評価する。

该成绩证明书证明成绩情况属实。

この成績証明書は本書に基づいていることを証明する。

署名（署名）　校長（校长）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2) 中学校の成績証明書の例

初中学习成绩证书的例文

学校名（学校名）: _____
地址（住所） : _____
日期（日付） :_____/_____/_____

学习成绩证书（成績証明書）

姓名〈氏名〉: _____
出生年月日 〈生年月日〉:_____/_____/_____ 性别 〈性別〉: M F

年级〈学年〉 期间〈期間〉 科目〈科目〉	1 年级〈1 学年〉	2 年级〈2 学年〉	3 年级〈3 学年〉
	年４月～年３月 年４月～年３月	年４月～年３月 年４月～年３月	年４月～年３月 年４月～年３月
国语（国語）			
社会（社会）			
数学（数学）			
理科（理科）			
音乐（音楽）			
手工（美術）			
体育（保健体育）			
技术家庭（技術家庭）			
外语（外国語）			

评定（評定） :
A = 完成得很好 （よくできている）
B = 完成了 （できている）
C =还要再努力 （努力を要する）
N =下学期后再给予评价. 来学期以降に評価する。

该成绩证明书证明成绩情况属实
この成績証明書は本書に基づいていることを証明する。

署名 (署名) 校長（校长） : _____

※ ポルトガル語・中国語編は「外国人児童生徒教育の手引№13」
（平成20年３月 富山県教育委員会）より引用

3　富山県の高等学校

①　県立高等学校　　（「平成２９年度富山県立高等学校入学者選抜実施要領」より抜粋）

(1) 平成２９年度富山県立高等学校全日制の課程第１学年募集定員

学校名	学科名	募集定員	備　考
泊	普　通 (観光ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ)	１２０	(※)
入　善	普　通 (自然科学ｺｰｽ) 農　業	１２０ ３０	(※) ※
桜　井	普　通 土　木 生活環境	１２０ ４０ ４０	 ※ ※
魚　津	普　通	２００	
魚津工業	機　械 電　気 情報環境 (電子機械ｺｰｽ) (化学工業ｺｰｽ)	８０ ４０ ４０	※ ※ ※
滑　川	普　通 薬　業 商　業 海　洋	１２０ ４０ ４０ ４０	 ※ ※ ※
上　市	総　合	１６０	※
雄　山	普　通 生活文化	１２０ ４０	 ※

学校名	学科名	募集定員	備　考
中央農業	生物生産 (作物科学ｺｰｽ) (動物科学ｺｰｽ) 園芸デザイン (園芸福祉ｺｰｽ) (環境緑化ｺｰｽ) バイオ技術 (生物工学ｺｰｽ) (食品加工ｺｰｽ)	９０	※
八　尾	普　通 (福祉ｺｰｽ)	１６０	(※)
富山西	普　通	２００	
富　山	普　通 理数科学 人文社会科学	２００ ８０	 探究科学科
富山中部	普　通 理数科学 人文社会科学	２００ ８０	 探究科学科
富山北部	普　通 くすり・バイオ 情報デザイン	１２０ ４０ ４０	 ※ ※
富山工業	機械工学 電子機械工学 金属工業 電気工業 建築工業 土木工業	８０ ４０ ４０ ８０ ４０ ４０	※ ※ ※ ※ ※ ※
富山商業	流通経済 国際経済 会　計 情報処理	８０ ４０ ８０ ８０	※ ※ ※ ※
富山いずみ	総　合 看　護	１６０ ４０	※ ※
富山東	普　通 (自然科学ｺｰｽ)	２４０ (約 40)	(※ 定員の内数)
富山南	普　通 (国際コース)	２４０	(※)
水　橋	普　通 (体育コース)	１６０ (約 40)	(※ 定員の内数)
呉　羽	普　通 (音楽コース)	２３０ (約 30)	(※ 定員の内数)

学校名	学科名	募集定員	備　考
小　杉	総　　合	１６０	※
大　門	普　　通 (情報コース)	１２０	 (※)
新　湊	普　　通 商　　業	１２０ ４０	 ※
高　岡	普　　通 理数科学 人文社会科学	２００ ８０	 探究科学科
高岡西	普　　通 (人間福祉ｺｰｽ)	１２０	 (※)
高岡工芸	機　　械 電子機械 電　　気 建　　築 土木環境 (土木工学ｺｰｽ) (環境化学ｺｰｽ) 工　　芸 ﾃﾞｻﾞｲﾝ・絵画	４０ ４０ ４０ ４０ ４０ ３０ ４０	※ ※ ※ ※ ※ ※ ※
高岡商業	流通経済 国際経済 会　　計 情報処理	８０ ４０ ４０ ８０	※ ※ ※ ※
伏　木	国際交流 (中国語ｺｰｽ) (韓国語ｺｰｽ) (ﾛｼｱ語 ｺｰｽ)	１２０	※
高岡南	普　　通 (人文科学ｺｰｽ)	１６０	 (※)
福　岡	普　　通 (英語コース)	１２０	 (※)
氷　見	普　　通 農業科学 海洋科学 ビジネス 生活福祉	１６０ (20) ４０ (20) ４０ ４０	 ※ ※ ※ ※

学校名	学科名	募集定員	備　考
砺　波	普　　通	２００	
砺波工業	機　　械 電　　気 電　　子	８０ ４０ ４０	※ ※ ※
南砺福野	普　　通 農業環境 福　　祉	１６０ ３０ ３０	 ※ ※
南砺平	普　　通	３２	
南砺福光	普　　通 国　　際	８０ ３０	 ※
石　動	普　　通 商　　業	１２０ ４０	 ※
合　　計		7,１８２	

（注 1）桜井高等学校普通科については、募集定員のうち、５名を帰国子女の受け入れ枠とする。
（注 2）備考欄の※は推薦入学者選抜の対象学科・コースを示す。
（注 3）募集定員の記載がないコースは、２年次に開設されるものである。

学科等区分	普通	普通系専門学科		職業系専門学科							総合	合計
		理数科学 人文社会科学	国際	農業	水産	工業	商業	家庭	看護	福祉		
学級数	104	6	4	6	2	26	18	3	1	1	12	183
募集定員	4,142	240	150	170	60	1,030	720	120	40	30	480	7,182

(2) 平成２９年度富山県立高等学校全日制の課程普通科通学区域

高等学校名	通学区域
富山県立　泊　高等学校 富山県立　入　善　高等学校 富山県立　桜　井　高等学校 富山県立　魚　津　高等学校 富山県立　滑　川　高等学校 富山県立　雄　山　高等学校	魚津市　滑川市　黒部市 下新川郡　中新川郡　富山市
富山県立　八　尾　高等学校 富山県立　富山西　高等学校 富山県立　富　山　高等学校 富山県立　富山中部　高等学校 富山県立　富山北部　高等学校 富山県立　富山東　高等学校 富山県立　富山南　高等学校 富山県立　水　橋　高等学校 富山県立　呉　羽　高等学校	富山市　魚津市　滑川市 黒部市　下新川郡　中新川郡 高岡市　氷見市　射水市
富山県立　大　門　高等学校 富山県立　新　湊　高等学校 富山県立　高　岡　高等学校 富山県立　高岡西　高等学校 富山県立　高岡南　高等学校 富山県立　福　岡　高等学校 富山県立　氷　見　高等学校	高岡市　氷見市　射水市 富山市　砺波市　小矢部市 南砺市
富山県立　砺　波　高等学校 富山県立　南砺福野　高等学校 富山県立　南砺平　高等学校 富山県立　南砺福光　高等学校 富山県立　石　動　高等学校	砺波市　小矢部市　南砺市 高岡市　氷見市　射水市

（注）　富山県立高等学校の全日制の課程に置く普通科以外の学科及び定時制の課程の通学区域は、県下一円とする。

(3) 全日制の課程県外及び海外からの志願者の取り扱い

志願資格

県外及び海外の中学校又はこれに準ずる学校を、平成２９年３月までに卒業する見込みの者又は卒業した者で、次の条件のいずれかに該当する者

① 本人及びその保護者が本県内に居住していること。
② 本人及びその保護者が近く本県内に居住することが確実であること。
③ 隣接県に居住する者で、地形、交通等の関係上、その県の高等学校に通学することが困難であること。
④ その他特別な事情があること。

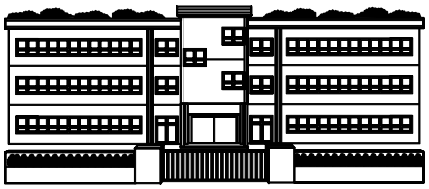
志願許可の手続き

① 次の書類を富山県教育委員会県立学校課に提出しなければならない。
ア 富山県立高等学校入学志願特別事情申請書(『平成29年度富山県立高等学校入学者選抜実施要領』p34 様式20)
イ 志願資格①～④の事項を証明する資料（保護者の住民票の写し又は保護者の本県への転勤等に関する所属長の証明書類など)
② 受付期間
平成２９年１月１６日(月)から２月２２日(水)までの間（日曜日、土曜日及び祝日を除く。)、毎日午前９時から午後４時までとする。ただし、２月２２日(水)は正午までとする。
なお、この期間内において志願許可の手続きができなかった者については、その事情を調査した結果、やむを得ないと認めた場合に限り、受理することがある。
③ 志願手続きについては別に示す。

※ 帰国生徒としての志願について
帰国生徒としての志願に当たっては、一般入学願書に海外在住状況等説明書（『平成29年度富山県立高等学校入学者選抜実施』P26様式３）を添えて、志願先高等学校長に提出する。なお、ここでいう帰国生徒とは、海外における在住期間が継続して２年以上の者で、志願時において帰国後３年以内の者等をいう。

※ その他、富山県立高等学校入学についての問い合わせは富山県教育委員会県立学校課へ

富山県教育委員会　県立学校課　高校教育係
〒930-8501　富山市新総曲輪１番７号
TEL　０７６－４４４－３４５０　　FAX　０７６－４４４－４４３７
URL　http://www. pref. toyama. jp/cms_sec/3003/

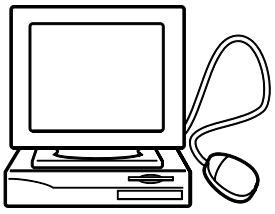


※ P51～ P53は『平成２９年度富山県立高等学校入学者選抜実施要領』(富山県教育委員会)よりの抜粋です。平成２９年４月入学者を対象としたもので、入学試験は２９年３月８、９日に行われます。
募集定員等、年度により変更される場合があるので、最新のものを参考にして下さい。

② 私立高等学校

学校名	学科名	住　所	電話	ＦＡＸ
			ホームページアドレス	
富山第一	普通科	〒 930-0916 富山市向新庄町 5-1-54	076-451-3396	076-451-7928
			http://www.tomiichi.ed.jp/	
高朋	普通科	〒 931-8452 富山市東富山寿町 1-1-39	076-437-9940	076-438-2322
			http://www.koho.ac.jp	
龍谷富山	普通科	〒 930-0855 富山市赤江町 2-10	076-441-3141	076-441-3645
			http://www.ryukokutoyama-h.jp	
富山国際大附属	普通科	〒 930-0175 富山市願海寺水口 444	076-434-0577	076-434-1974
			http://www.tuins-h.ed.jp/	
不二越工業	情報機械科	〒 930-0964 富山市東石金町 7-5	076-425-8304	076-492-4777
			http://www.fujikoshiko.ac.jp/	
高岡第一	普通科	〒 933-8508 高岡市本郷 2-1-1	0766-22-6336	0766-22-6361
			http://www.takaoka1-h.ed.jp/	
高岡向陵	普通科	〒 933-8538 高岡市石瀬 281-1	0766-23-0762	0766-21-4366
			http://www.takaokakoryo-h.ed.jp/	
高岡龍谷	普通科 調理科	〒 933-8517 高岡市古定塚 4-1	0766-22-5141	0766-25-8149
			http://www.takaokaryukoku-h.ed.jp/	
新川	普通科	〒 937-0041 魚津市吉島 1350	0765-24-2015	0765-22-7445
			http://www.niikawa.ed.jp/	
片山学園	普通科	〒 930-1262 富山市東黒牧 10	076-483-3300	076-483-8700
			http://www.katayamagakuen. jp/	

※　私立高等学校の募集定員等については、各学校のホームページをご覧下さい。



※　その他、県内の小・中・高等学校の情報を得ることができます。

富山県の学校 Web ページ
（**http://center.tym.ed.jp/school/index.php** ）

4　体験入学

1　「体験入学」とは

日本国外に在住する児童生徒が、現地の学校の夏休みなどを利用して日本に一時帰国し、日本の学校生活を体験するために、短期間日本の学校に通うことを「体験入学」と言います。

法的制度としては成立しておらず、学校側の厚意で行われるものであり、学校長の許可により可能となります。海外の学校に在籍したままの受け入れとなるので、「編入学」とは異なります。

海外滞在が長引く場合、あるいは海外で生まれ育った子どもにとって、日本は「母国」というより「外国」に近い感覚になりがちです。日本の学校生活を体験させることは、日本語の学習意欲へもつながりますし、帰国後の生活へ見通しをもつことにもつながります。以下のことに気をつけて、体験させてみましょう。

2　申込方法、期間等

法的制度としては成立していないため、市町によって対応が異なります。市教委へ申し込む場合や直接学校へ申し込む場合があります。いずれにしても受け入れる学校の都合もありますから、早めにお願いしておいた方がいいでしょう。

ＹＫＫ関係の方は、教育相談室にご相談下さい。相談室を通して申し込めます。富山県以外の場合も対応します。

【例】

・黒部市の場合：各学校の校長に依頼する。
・富山市の場合：富山市教育委員会へ申し込む。期間は１か月以内。それより長くなる場合は、編入学手続きが必要になる。
・氷見市の場合：事前に氷見市教育委員会で打合せが必要。

3　通学方法

普通は徒歩になります。遠い場合は、保護者が送り迎えをする場合があります。

4　服装

制服着用の学校もありますが、短期間の「体験入学」の場合は自由になります。

5　教科書、学用品

日本国外に在住する児童生徒にも文部科学省から教科書が給与されているので、原則としてそれを持参し使用します。体験入学先の学校で別の教科書を使用している場合は、お願いすれば貸してもらえます。

学用品も現在持っている物でいいと思いますが、持っていない場合は学校に相談して下さい。

6　給食

前もってお願いすれば（３日以上前）食べられます。体験入学終了時に実費を支払います。

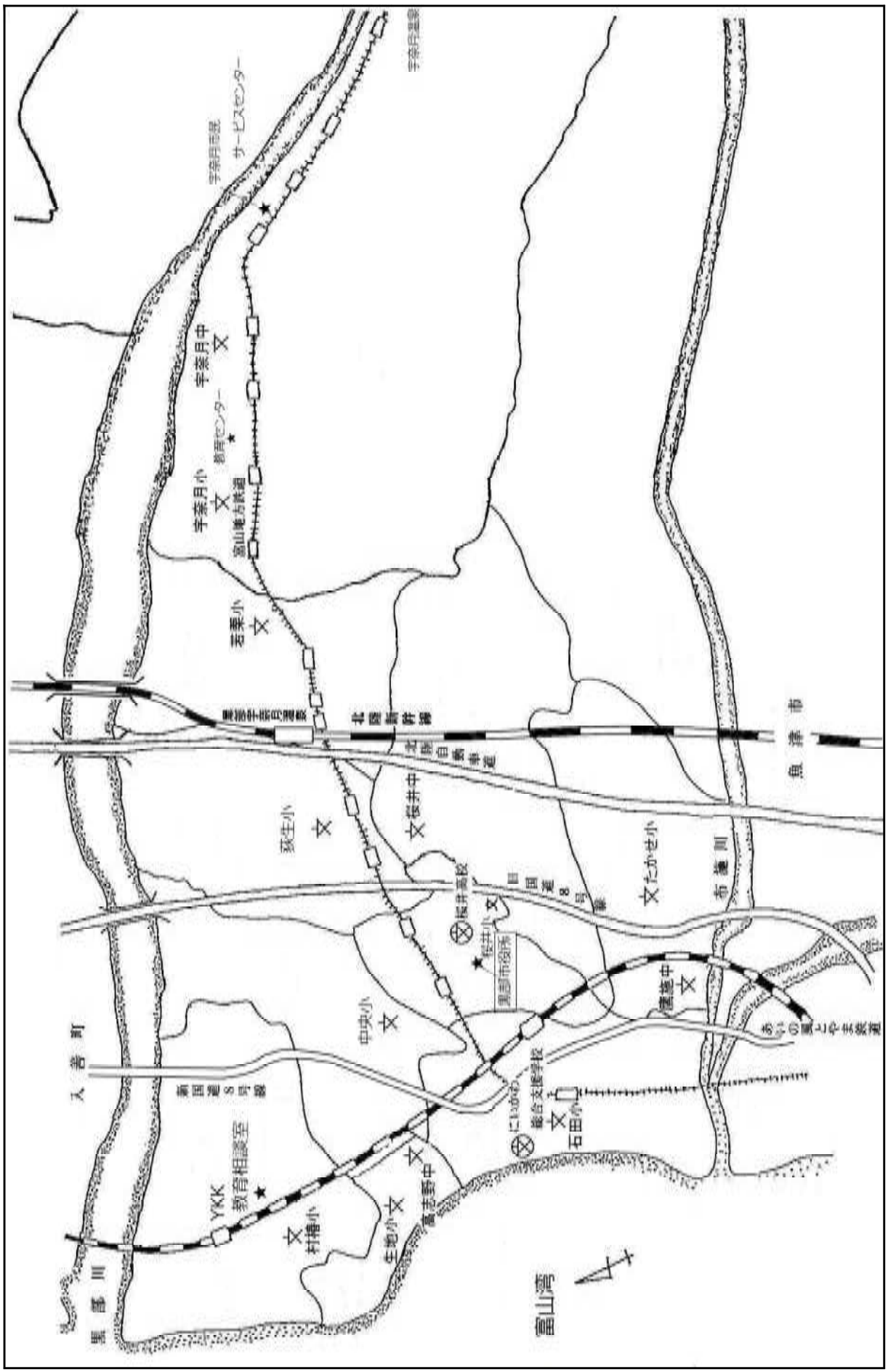
7　健康状況

アレルギー等健康面で配慮すべき事があれば、事前にお知らせ下さい。

8　保険

体験入学児童生徒が学校管理下で負傷等をした場合、災害共済給付等は受けられないので、個人負担になります。

5　黒部市内教育関係施設ガイド



機関名	郵便番号 住　　所	ＴＥＬ ＦＡＸ	ホームページアドレス Ｅメールアドレス
教育委員会	〒938-8555 黒.三日市 1301	0765-54-2701	黒部市役所ホームページ http://city.kurobe.toyama.jp/
（学校教育課）		0765-54-4461	
生地小学校	〒938-0081	0765-57-1044	http://www.ikuji-e.tym.ed.jp/
	黒.生地経新 1004	0765-57-1244	ikuji-es@tym.ed.jp
たかせ小学校	〒938-0045	0765-54-0771	http://www.takase-e.tym.ed.jp/
	黒.田家新 810	0765-54-2343	takase-es@tym.ed.jp
石田小学校	〒938-0059	0765-54-1316	http://www.ishida-e.tym.ed.jp/
	黒.石田 6536	0765-54-2987	ishida-es@tym.ed.jp
村椿小学校	〒938-0005	0765-57-1047	http://www.tym.ed.jp/sc20/
	黒.吉田 225	0765-57-1048	muratsubaki-es@tym.ed.jp
中央小学校	〒938-0014	0765-54-1321	http://www.tym.ed.jp/sc21/
	黒.植木 118	0765-54-1322	post21@tym.ed.jp
桜井小学校	〒938-0037	0765-54-0130	http://www.sakurai-e.tym.ed.jp/
	黒.新牧野 11-2	0765-54-0129	http://www.sakurai-e@tym.ed.jp
荻生小学校	〒938-0801	0765-54-0808	http://www.ogyu-e.tym.ed.jp/
	黒.荻生 2754	0765-54-2868	ogyu-es@tym.ed.jp
若栗小学校	〒938-0802	0765-54-0812	http://www.wakaguri-e.tym.jp/
	黒.若栗 1337	0765-54-2178	wakaguri-es@tym.ed.jp
宇奈月小学校	〒938-0862	0765-65-2288	http://www.unazuki-e.tym.ed.jp/
	黒.宇奈月町浦山 205-1	0765-65-2800	unazuki-es@tym.ed.jp
鷹施中学校	〒938-0044	0765-54-1310	http://takase-j.el.tym.ed.jp/
	黒.荒町 485	0765-54-1309	takase-jhs@tym.ed.jp
高志野中学校	〒938-0027	0765-57-1069	http://www.koshino-j.tym.ed.jp/
	黒.中新 30	0765-57-1068	koshino-jhs@tym.ed.jp
桜井中学校	〒938-0807	0765-54-0556	http://www.sakurai-j.tym.ed.jp/
	黒.山田新 2062	0765-54-0557	sakurai-jhs@tym.ed.jp
宇奈月中学校	〒938-0861	0765-65-0031	http://www.tym.ed.jp/sc236/
	黒.宇奈月町下立 825	0765-65-0072	unaduki-jhs@tym.ed.jp
YKK 教育相談室	〒938-8601	0765-54-8106	
	黒.吉田 200	0765-54-8106	y-fukuta@ykk.co.jp
教育センター	〒938-0861	0765-65-0029	http://www.kurobe-c.tym.ed.jp
	黒.宇奈月町下立 2361	0765-65-2008	kurobe-ec@tym.ed.jp

6 Handbook for Foreign and Returnee Students

1. Outline of the Kurobe City Elementary and Junior High School Educational System.

(1) Compulsory Education System

There is a nine-year compulsory education system in Japan, which is free of charge, except for lunch fees, insurance premium and some activities.

Elementary School: 6 years / Junior High School: 3 years

(a) Elementary School Students

All children enter school at 6 years of age on April 1st, and spend 6 years in elementary school.

(b) Junior High School Students

After elementary school, children spend 3 years in junior high school.

(c) Gender-mixed

Public schools are gender-mixed in Japan. Boys and girls attend school together.

(d) School Year/Term

School begins on April 1 and ends on March 31 of the following year.

There are 3 terms in a school year.

1st term	April 1 – August 31
2nd term	September 1 – December 31
3rd term	January 1 – March 31

There is no school on weekends (Saturday and Sunday), public holidays, and during school vacations, usually scheduled in summer, winter and spring (end of the school year).

(e) Class

Elementary schools have 6 grades, numbered 1st grade to 6th grade.

Junior high schools have 3 grades, numbered 1st grade to 3rd grade.

Each grade is determined by age.

Each grade has several classes, depending on the size of the school. The number of students in a class is under 40, except for 1st grade of elementary school, which is under 35.

(2) School Staff (Sensei)

(a) Principal (Koucho): The principal manages all the educational activities in the school.

(b) Vice-Principal (Kyoutou): The vice-principal assists the principal in promoting educational activities.

(c) Head Teacher (Kyoumu-Shunin): The head teacher plans educational programs and coordinates educational activites.

(d) Head-of-Grade Teacher (Gakunen Shunin): These teachers supervise the teachers of each grade and promote the educational activities in that particular grade.

(e) Homeroom Teacher (Gakkyu Tan-nin): Each class has a homeroom teacher. In addition to teaching classes, the homeroom teacher supervises the students' school life.

(f) Subject Teacher (Kyouka Tan-nin): In elementary school a homeroom teacher teaches all subjects. However, in some schools teachers who specialize in those subjects teach music and domestic science. In junior high school, teachers who specialize in those subjects teaches those subjects only.

(g) School Nurse (Yougo Kyouyu): The school nurse supervises students' health. Her main responsibilities include planning and implementing preventive inoculation, health check-ups, and consultation. The school nurse also administers first aid.

* In addition, each school has personnel for General Affairs (clerks), Counseling, the School Lunch Program (nutritionists and cooks) and Maintenance.

(3) Facilities in School

The following rooms are found in a Japanese school. You are advised to check the location of each room when entering a school.

- Classroom
- Nurse's Office
- School Library
- Science Laboratory
- Music Room
- Art Room
- Domestic Science Classroom
- Woodworking/Metalworking Room
- Computer Room
- Audio-Visual Room
- Lunchroom: Almost all elementary school have a lunchroom. Every school has a school lunch (Kyushoku). Staff members prepare lunch for students.
- Gym: Gyms are used for health and physical education classes, school activities and ceremonies. Most junior high school have a "Kakugi-jo" for Japanese Martial Arts, such as Kendo and Judo.
- School Playground
- Swimming Pool
- Counseling Room
- Staff Room (Teacher's Room)
- General Office
- Principal's Office
- Conference Room

2. School Life

(1) Classes

Students have four classes in the morning and one or two in the afternoon, Monday to Friday.

Junior high school students have 50 minute classes with a 10 minute break between classes. Elementary school students have 45 minute classes with a 5 to 10 minute break. Usually there is a 20 minute break between the second and third periods.

(2) Club Activities

The purpose of Club Activities is to develop activities among students who share common interests, regardless of their grades or homerooms. In particular, it is hoped that students will develop skill, character, and individuality through club activities. Most junior high school students participate in club activities almost every day after school. Elementary school students in 4th, 5th and 6th grades have a club activity about 5 to 12 times per year.

●Sports Clubs (Junior High School): Soccer, Basketball, Volleyball, Tennis, Baseball, Table Tennis, Badminton, Judo, Kendo, Field Athletics, etc.

●Cultural Clubs (Junior High School): Brass Band, Drama, Arts, Tea Ceremony, Science, etc.

(3) Cleaning and Lunch

(a) Cleaning: All students are assigned cleaning tasks either in the morning, after lunch, or after school. Each part of the Campus (classroom, corridors, bathrooms, stairs, school grounds, etc.) is cleaned every day. Occasionally, students are asked to bring one or two cloths to help clean the floor at the beginning of each term.

(b) Lunch: Students have school lunch in their classroom or lunchroom. The purpose of school lunch is to support the general health of and develop desirable eating habits in students. Parents are required to pay for lunches. Some students are assigned to lunchtime duties. After fourth period is over, students bring lunch to their classroom and serve their classmates. After lunchtime, the students clear away their bowls, cans and boxes.

(4) Annual School Calendar (＊: National Holidays)

April	1st Term	Term Opening Ceremony, Entrance Ceremony, Health Examination * Showa Day
May		School Trip, Midterm Test, Home Visit * Constitution Day, Green Day, Children's Day
June		Swimming Exercise, Emergency Drill
July		Term Test, Term Closing Ceremony
	Summer Vacation	*Marine Day
August		
September	2nd Term	Term Opening Ceremony, Sport Competition Emergency Drill, Health Examination * Respect-for-the-Aged Day, Autumnal Equinox
October		School Decision (JHS), Art Trip, Music Festival, Midterm Test *Health and Sports Day
November		School Visit, School Festival *Culture Day, Labor Thanksgiving Day
December		Term Test, Term Closing Ceremony
	Winter Vacation	*Emperor's Birthday
January		Term Opening Ceremony, Career Counseling (JHS), Emergency Drill *New Year's Day, Coming-of-Age Day
	3rd Term	
February		Entrance Examination for High School *Foundation Day
March		Term Test, Graduation Ceremony, Annual Closing Ceremony *Vernal Equinox
	Term Break Vacation	

※ Some field trips may cost some money.

3. Notes to Families

(1) School Rules

At school there are rules to keep students healthy and safe. For example, students can't bring unnecessary items to school (toys, food, etc.).

(a) Going to and coming back from school

- Elementary School: Students go to school in locally assigned groups.
- Junior High School: Students go to school using a designated route. Some are allowed to use their bicycles.

(b) Clothes and Belongings

*Elementary School: Some schools have school uniforms. Most children use backpacks ("Randoseru" in Japanese) to carry their books to school.

(2) Communication between School and the Family

It is important for the school and families to have good communication.

- From School to the Family: At school, children write memos in their notebook when the school has an announcement or a notice for parents.
- From the Family to the School: If your child is going to be absent or late for school, please call the school before class begins. If you are notifying the school in writing, please list the student's name, grade, class, parent's name and reason for absence/lateness.

(3) Health and Safety

There is a nurse's office at every school to provide health examinations, health consultation and first aid for students.

When students become ill or get hurt at school, the school nurse will provide first aid for them.

The school will sometimes send students home after contacting parents.

(a) Health Examination

Schools regularly conduct measurements of height, weight, etc. Medical check-ups of teeth, nose, and earas are also performed.

(b) Inoculation

To prevent the spread of communicable diseases, the following vaccination is provided at elementary schools and junior high schools:

- BCG Inoculation: This inoculation is against tuberculosis and is given to children with negative reactions to a tuberculin test.
- Any other inoculations are at the parent's discretion.

(c) The Japan Sport Council

"The Mutual Aid Benefit" Insurance System was established by the National Stadium and School Health Care Center of Japan as a system to provide parents with financial aid in case of accidents. This system is administered by school authorities, and parents are required to pay a part of the premium.